

令和2年度 第11回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和3年2月17日(水) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後3時33分
- 3 会議場所 赤磐市立中央公民館 1階 第1会議室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
学校教育課長 家 森 康 彰
社会教育課兼
スポーツ振興課長 西 崎 雅 彦
中央公民館長 杉 原 泉
中央図書館長 森 本 一 也
中央学校給食
センター所長 矢 部 寿
教育総務課
主 幹 金 谷 紀 子
- 6 書 記

議 事

1 教育長等の報告

公 開 教育長の報告について

公 開 令和3年3月の教育委員会行事予定について

公 開 市立中学校における新型コロナウイルス感染について

2 議案の審議

非公開 学校歯科医の委嘱について

非公開 令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第10号）について

3 その他

公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 失礼いたします。協議会に引き続き、定例会を始めさせていただきます。定刻3時となりましたので、よろしくお願いいたします。

定足数に、皆様ご出席いただいておりますので、会議は成立しております。

これより令和2年度第11回赤磐市教育委員会定例会を開会いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

本日の議事録に署名する委員は、本日は大崎委員を指名させていただきます。

議事録作成の職員として、教育総務課金谷主幹を指名いたしますので、それぞれよろしくお願いいたします。

それでは、要項に従って行きますけれども、その前に議事録の承認で、前々回、令和2年12月17日開催の第9回の教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをいただき、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 それでは、第9回の定例会の議事録につきましてはご承認をいただいたということで取扱いをさせていただきます。ありがとうございます。

続きまして、議事に移ります。

本日の会議に付議された案件でございますが、まず（1）教育長等の報告、（2）議案の審議、（3）その他についてでございますので、よろしくお願いいたします。

次に、非公開案件の決定です。

本日の付議案件（2）の議案の審議、議案第23号学校歯科医の委嘱について及び議案第24号令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第10号）についてです。議案第23号につきましては人事に関する案件でありますので、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第1号の規定によりまして、また議案第24号につきましては会議を公開することによって教育行政の公正または円滑な運営に支障を生ずるおそれがあるため、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第6号の規定により非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。それでは、議案第23号及び議案第24号は非公開といたします。ありがとうございます。

それでは、（1）教育長等の報告についてに移ります。

初めに、教育長の報告についてを報告をさせていただきます。

1 ページをご覧いただきたいと思います。

前回の教育委員会定例会の後の1月21日から、先週金曜日2月12日までの主な行事でございます。3点に絞って、幾らかご説明したいと思います。

まず、1月23日土曜日の両宮山古墳現場見学会、また1月28日木曜日の、行の2行目ですが、斎富遺跡発掘調査現地説明会、これは文化財関係の見学会、説明会に私も参加させていただいて、前回の教育委員会議でも話題になっていたと思いますけども、国の予算をいただきながら、事業に年次計画で取り組んでいるところです。コロナの関係で、若干市外からの参加者の方は制限されたんですけども、担当を含めてこの寒風の中、斎富については朝から晩まで冷たい風の中で、いろいろ作業していただいております。頭が下がる思いで見学させていただいたり、古代に思いをはせながら、現場に立ち入った次第でございます。それが1つ目です。

2つ目です。本来ならば、2月6日の日に例年開催しておりました青少年の健全育成大会の折に、明るい家庭づくり作文で優秀、最優秀の子どもたちの発表だとか、中学校の弁論大会で優秀な生徒さんの発表と表彰を予定しておりましたけども、これも私と、担当職員を含めて出向きまして、各学校のほうでそれぞれ最優秀の子どもたち、生徒9名と、弁論大会の1名、賞状のほうとか記念品をお渡しに行きました。文集のほうは、お手元にまたお届けさせていただきましても、何かこう随分、何年か前、20年ほど前の作文と今の作文の書きぶりがすごく変わってきた印象を受けました。かつては、明るい作文と言いながら、暗い作文だったんですね、実は。なぜかという、家族がちょっと事故だとか病気になったけども、頑張っただけでこうなったらとか。もちろん、慶事に関わることで、自分の妹とか弟が生まれたっていうのも、それはあったんですけども。今年は特にコロナの関係がありましたので、家族との絆を深めるだとか、自分たちなりに工夫をして生活していたというのが幾らか、私の心に残りました。また文集のほうで見ていただけたらと思います。その表彰をしたということです。

最後に、もう全部読み上げませんが、2月11日に中高生地域活性化事業、これは公民館事業の中の一環で、環境課とタイアップしまして、中高生が社会参加に向けて、今回はSDGsの視点の中の環境部分で、この日は環境センターに実際見学に行き、これぐらいの発泡スチロールが、これぐらいな固まったあれになるだとか、見学したり、向こうの職員さんに、2班に分かれて、職員に説明していただきました。子どもたちは興味関心ある子もかなりいたようで、目が輝いていたような気がしました。あと、ワークショップ

は私は参加してないんですけども、かなり自分たちの日常の生活に結びついた部分で、興味関心がまた深まったんじゃないかなというふうな報告でした。

そんな感じで、この1か月間をしましたけども、結構あちこちへ出向いたりしながら、その場の雰囲気を感じ取ってきた次第です。感想を含めての報告でございました。

何かご質問とか。

山本委員、どうぞ。

○山本委員 すいません、一つ。1月25日の桜が丘給食センター協議というのはどういうものだったのかということと、あと1月29日の大苧田地区訪問というのはどういう趣旨で訪問されたのかということについてお聞きしたいんですが。

○土井原教育長 1月25ですね。

○山本委員 25日。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

1月25日の桜が丘給食センター協議というのは、今使用していない、中止している桜が丘の北小学校のすぐそばにある給食センターです。こちらのほうが、東の給食センターに統合されたことによって、現在のところ空いている状況で、災害時における物資とか、それから発掘したものなんかを一部仮置きしている状況です。そちらのほうを、今後その土地について、どういった活用をするかいうのを今後考えていかないといけないのかなと。当然ながら、そのセンター自体もかなり老朽化していますので、解体なりも考えて、その後の活用なりを考えていくことで、協議のほうをさせていただきました。

私のほうからは以上です。

○土井原教育長 よろしいですか。

○山本委員 関連ですが。

○土井原教育長 はい、どうぞ。

○山本委員 西小にも何か使っていないそういう建物があったり、赤坂中学校にも昔給食室だったところがあるんですけども、ああいうのはそのまま放っとくとか、そのままですか。

○矢部所長 はい。

○土井原教育長 はい、矢部所長。

○矢部所長 はい、中央学校給食センター矢部です。

西小のほうにつきましては、教育委員会というよりは今管財課、総務課あたりで管理をしております、用途としては文書の保管場所のように使っているということがメインです。その他の分もございますが。

それから、赤坂につきましては、教育委員会のほうで、これも物を置いたりというような状況です。

○山本委員 分かりました。ありがとうございます。

○土井原教育長 西小学校の跡は、あそこは社会体育関係で、卓球をしていますよね、一部。

よろしいでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 では、大苧田地区の訪問、これは大苧田地区の方から、大苧田地区内にある大きな石碑が5つほど並んであるんですけれども、その中にいろんな文字が書いておまして、もともとはそれを拓本を取ってくれんかという話だったんですけども、もう市内の郷土資料館だとか、ご主人が文化財課におられた先生がおられて、見ていただいたら、結構、年代として千四百二、三十年代のもが出てきまして、日蓮宗の関係のが見つかって、かなり、ほかの岡山市でいくと、曹源寺ですか、円山のどこにあります、湊ですか、あそこよりもまだ古いようなもので、県の文化財にも、指定にもなるようなものがあるということが分かって、行きがかり上、私が去年の10月頃から相談を受けていたもので、そういった関係で訪問させていただいて、まだ指定になるかどうかというのはこれからの話なんですけども、そういった形で、だからこの月は文化財3本柱でございました。また詳しくは後に。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 ほかはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは、質疑はあとはないということにさせていただきます、令和3年3月の教育委員会行事予定についての報告をお願いしたいと思います。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

令和3年3月の教育委員会行事予定について説明させていただきます。お手元の資料2ページ、3ページをお願いいたします。

令和3年3月の教育委員会行事予定につきまして、主なものを各所属から順次説明させていただきます。

まず、教育総務課からです。資料は一番左となります。

3月2日、議会本会議、10時から教育長の出席でございます。

3月5日、学校運営協議会を和気閑谷高校で15時30分から教育長の出席でございます。

3月18日、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から、教育長、教育委員の皆様出席でございます。よろしくをお願いいたします。

3月31日、市職員の退職退任式、9時30分から教育長の出席でございます。

教育総務課からは以上です。

○家森課長 はい、教育長。

○土井原教育長 続いて、家森課長、お願いします。

○家森課長 学校教育課家森です。

では、学校教育課の欄をご覧ください。

9日、10日と、県立高校の一般入試があります。

12日金曜日、中学校卒業式です。

17日水曜日、この日幼稚園の卒業式、それから県立高校の一般入試合格発表があります。

そして、19日、小学校の卒業式、同じ日に幼稚園の修了式になります。

そして、25日、小・中学校の修了式、各学校であります。

そして、31日に、教職員の転任・退任式を中央公民館で行います。未定となっておりますが、今のところ8時半から。市の退職退任式の前に行う予定にしています。これも来賓なしで、関係の職員だけを集めてする予定にしています。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございました。

続いて。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

社会教育課では、4日、人権教育推進委員会を予定しておりましたが、こちらにつきましては書面開催とさせていただきます。

続きまして、22日の月曜日、社会教育委員会議、こちらにつきましては現在のところ集まっての開催を予定しております。

スポーツ振興課は、特に大きな行事はありません。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

続いて、杉原館長。

○杉原館長 はい、中央公民館杉原です。

それでは、公民館の3月の行事予定についてご説明させていただきます。

その前に、一つ訂正のほうをお願いいたします。

1日の山陽公民館の「そば亭やよい」ですが、こちらにつきましては新型コロナウイルス感染防止のため中止といたしましたので、削除していただくようお願いいたします。

また、9日の公民館運営審議会につきましては、書面会議とすることに決定いたしましたので、こちらのほうも削除としていただきたいと思います。

それでは、主なものをピックアップいたします。

まず、2日から5日まで、山陽公民館で3回シリーズで歴史講座を開催いたします。第1回目は砂川に関して、第2回目は永瀬清子の世界について、3回目は山陽団地造成の軌跡について学ぶ予定です。

9日、熊山公民館で元気もりもり講座を開催。初心者にもやさしいヨガ体験を行います。

それから、12日、高月公民館で防災講座を開催。赤磐市の防災マップから、地域の実情を学びます。

19日、山陽公民館で健康講座を開催。こちらは、民間活力の導入による講座となります。公益事業として取り組んでいる岡山旭東病院と連携をして、認知症関連のテーマで出前講座を開催いたします。

27日、吉井公民館で「春休みタブレットプログラミング講座」キッズ編を開催いたします。こちらにつきましては、小学校で必須化されたプログラミング教育に着目をしまし

て、お子さんと一緒に学べる初心者向けの講座となっております。

公民館からは以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

続いて、森本館長、お願いします。

○森本館長 はい、図書館の森本です。

まず、3日、歴史講座、1月、2月に続いて第3回目です。伊能忠敬が測量で赤磐市内を歩いた足跡をたどります。3回目は吉井地域です。

10日、11日、12日と健康・生活講座を予定しております。室内の簡単な運動を教えてください。

18日がブックスタート、赤ちゃんの健診時の絵本配布事業です。

それから、20日がきらり☆しあたー、「忍たま乱太郎」の映画を予定しております。

21日が熊山図書館でのおはなしかいの特別版です。絵本セラピーということで予定しております。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

矢部所長。

○矢部所長 はい、中央学校給食センター矢部です。

給食センターにつきましては、2日に栄養士会を予定しております。

以上です。

○土井原教育長 以上、行事予定の報告でございました。

何かご質問等々はございませんでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 確認ですけれども、教職員の転任・退任式は教育委員は出席はしなくてよろしいのでしょうか。

○家森課長 はい。

○山本委員 分かりました。ありがとうございます。

○土井原教育長 ということでございます。

ほかにはよろしいでしょうか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 それでは、あとは質疑なしと認めて、次に移りたいと思います。

続いて、(2)の議案の審議に移ります。

議案第23号及び議案第24号は非公開ですので、関係者以外の退席を求めたいと思います。

〔関係者以外退席〕

〔非公開案件審議〕

学校歯科医の委嘱について (原案のとおり可決)

令和2年度赤磐市一般会計補正予算(第10号)について (原案のとおり可決)

〔退席者再入場〕

○土井原教育長 では次に、(3)その他の案件でございますが、何か委員の方でございますか。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 はい、西崎課長。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

本日の教育長の報告にもございました明るい家庭づくり作文についてでございます。2月6日に予定しておりました青少年の健全育成推進大会が中止ということで、表彰につきまして教育長に各学校に行ってお渡しいただいております。そして、この広報あかいわの3月号に紹介をさせていただいている記事を載せておりますので、間もなく皆様のお手元にも届くかと思っております。

明るい家庭づくり作文の作文集のほうも出来上がっておりますので、すいません、この後お配りさせていただきます。それから、市のホームページにもこの作文の原稿をアップさせていただいておりますので、そちらからでもご覧いただけるという格好にさせていただいております。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。明るい家庭づくり作文の関係でした。

ほかにはありませんか。

平松委員、どうぞ。

○平松委員 はい、平松です。通学路のことについてお尋ねします。

市民の方から、4車線ある道路の信号のない横断歩道を渡る生徒の方がいらっしゃるっ
ていうことを聞きまして、ちょうど出勤時間の車が、子どもさんが立ってたら車が止まっ
てくれるのが、交通ルールとしては合っているんですけど、止まる車や止まらない車があ
って、子どもさんが危ないんじゃないかっていう意見をいただいたんです。それで、赤磐
市内にそういう道路とか、横断歩道がどれぐらいあるのか、私は存じ上げませんが、通
学路になっているところで、そういう危ないような交差点とか横断歩道があるのであれ
ば、学校のほうや保護者の方にも見ていただいて、子どもさんが危なくないように通学し
ていただけたらと思ったので、その場所は皆さんもご存じのところかと思うんですけど、
子どもさんが渡る横断歩道を変えていただくか、集合場所を変えていただくか、何か危な
くなくような方策を取っていただけるとありがたいと思ったので、ここで言わせてもらい
ました。

○家森課長 はい。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 はい、学校教育課家森です。

白十字の、もうちょっと向こうに行った、ガソリンスタンドがある、あの辺りかなとい
う。そこは、学校とも話をされていて、通学する子どもの家の場所、それから人数、それか
ら通学路の経路、集合場所とを考えて、今十分気をつけて渡るということで、今はその場
所で。保護者の方が大体出てきて、渡るのを見届けてくれることがほとんどなんですけれ
ども、そういう状況の中で、もっといい通学路はないかというのは探しながら、また人の
人的な問題だとか、集合場所等も考えながら検討するのと、十二分に気をつけて渡るよ
うにということの指導も併せてやっている最中ではあります。また検討はずっとしていこう
と思います。

○土井原教育長 よろしいですか。

○山本委員 いいですか。

○土井原教育長 山本委員。

○山本委員 その横断歩道に信号をつけるのは、赤磐市に言えばつけてくれるんです
か。

○家森課長 はい。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 はい、学校教育課家森です。

そこを渡る人の数だとか、交通量、様々なことを検討して、その上で状況を満たせば、市じゃなくて県のほうで、警察のほうでつけるという話になるので、今の段階ではその規定にはまだ合っていないという状況のようです。

○山本委員 つけるとしたら、押しボタン式のやつをつけて、周りとの連動すればそんなに邪魔にはならないような気がします。

○家森課長 詳しいことは。

○金島課長 補足しましょうか。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 補足のほうをさせていただきます。信号機については、先ほど家森課長が言うたように、いろいろ条件があるんですけど、大体そういった条件を満たすというのはなかなかないんです。ですから、一定の効果、ある程度もう要望、それから交通量、そういったことが一番の要件になって、信号機がつくようになります。ただ、途中で信号がついたら、今度は別の箇所で交通渋滞ということも考えられます。その道路も基本的には交通渋滞。ですから、警察のほうはそういったことも考えるので、なかなか信号機はつくのは難しい。それから、山本委員が言われた押しボタン式なんですけど、こちらと同じ信号をつけるということなので、ある程度の条件がならないとなかなか前に行かないです。なかなか警察のほうは、何らかのことが起こったり、そういったことがしないと、なかなか力を入れてくれない面はございます。ただ、今さっき課長が言われるように、検討して要望とかしていくことは、これからも重要になってくるかと思います。

以上です。

○土井原教育長 はい。

○山本委員 渡ろうとする人がおるときに止まらないと交通違反なんで、毎朝あそこに警官に立ってもらって、取り締まってもらえばみんな止まると思うんですけど。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 はい。そういったことも、今山本委員がおっしゃられていることも一つ効果があるかと思います。そういったことを地元のほう、それから交通安全、赤磐市でも安

全協議会等がありますので、そういったことで要望していけば、そういったことも一つの案として、交通事故の解消につながっていくのかなと考えられます。

以上です。

○土井原教育長 いいですか。

○平松委員 子どもさんが安全に、交通事故のないように過ごしていただけるように、みんなで協力していけたらいいかなと思いますので、よろしくお願いします。

○土井原教育長 貴重なご意見ありがとうございました。

ほかにはございませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ないようでしたら、次回の定例会の開催日について、事務局から願います。

○金島課長 はい、教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

次回定例会開催日について説明させていただきます。

今回は、令和3年3月18日木曜日午後3時からとなっていますので、よろしくお願いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 次回の定例会開催日は、令和3年3月18日木曜日午後3時からとなります。どうぞよろしくお願いいたします。

では、以上をもちまして本会に付議されましたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして令和2年度第11回赤磐市教育委員会定例会を閉会といたします。

どうも大変ご苦労さまでございました。ありがとうございました。